

公益財団法人北海道スキー連盟

令和7年度事業方針

令和6年度シーズンにおいては、コロナ禍行動制限もなくなり気持ちが晴れた中、各事業は、順調に滞りなく終わることができました。各地区加盟団体の皆様をはじめ関連スキー場事業者の方々や多くの関係者様のご支援とご協力の賜物と深く御礼を申し上げます。

7年度については、公益財団法人全日本スキー連盟が、本年度2月15日に創立100周年を迎えることから、その記念として教育本部において、「スキー」・「スノーボード」・「安全対策」のSAJオフィシャルメソッドである新教程を本年10月に発刊する予定です。今後もさらに、本教程を元に、指導現場等をとおして引き続き普及発展に取り組んでまいります。

スノースポーツをとりまく環境は、少子高齢化、地球温暖化など厳しさを増す中、スキー人口の減少を食い止める手立てについて広く加盟団体の皆様のご意見を聞きながら行動を起こす必要があると認識しております。

また、地域の自治体や観光関係者と協力し、地域の魅力や特産品と組み合わせたスキーツーリズムの開発やイベントの共催などを行うことで、スキーヤーの誘致を促進することも考えられます。当連盟としても様々な機会を通して加盟団体の皆様とスノースポーツの普及に取り組めます。

今年度の各部の取り組みといたしまして、**総務本部**におきましては、引き続き事務局体制の効率化を図りながら、連盟組織の業務分担も再構築し、事業運営の活性化を図ってまいります。また、公益財団法人として求められるガバナンスを確立し、適正な組織運営を目指すとともに加盟団体への情報発信に力を入れてまいります。

教育本部では、昨年度から、我々スノースポーツ指導者としての資格価値をより高めるために、指導者研修会の研修単位の厳格化に努めてまいりましたが、今シーズンも引き続き取り組んでまいります。

また、質の高い指導者づくりを図るために、本連盟教育本部技術員の技術レベルの向上と人づくりにも取り組んでまいります。第61回大会に引き続き「第62回全日本スキー技術選手権大会」を北海道・ルスツ会場で開催いたします。この歴史ある本大会を成功に導くために道連教育本部をはじめ関係者の皆様と一丸となって、前回大会以上の大会運営に向けて取り組んでまいります。

さらには、ジュニアの育成こそが将来のスノースポーツ界を隆盛するものであります。

本年度も引き続き「北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会」などを開催し、安全で楽しい大会に最大限に力を注いでまいります。

競技本部では、今までは冬季オリンピック招致を意識し、地元北海道から参加出場選手の発掘と育成に注力してきましたが、今後改めて将来に向け多くの選手を確保することが重要であることから、若手育成プログラムやジュニア競技プログラムの充実並びに学校や地域との連携などを通じて、若い世代を育成する取り組みを継続します。

若手選手の成長と成功は、ウインタースポーツ競技の魅力を高め、新たな参加者を引き付ける効果に期待します。

本年度北海道スキー連盟として、スノースポーツの更なる復興を目指して、各部一丸となって取り組む所存ですので更なるご協力をお願いいたします。

令和7年度 事業計画（案）

【令和6年8月1日から令和7年7月31日】

1 定款第4条第1項第1号に掲げる「スキーの講習会及び検定会の開催」事業は次のとおり実施する。

(1) 各加盟団体、公認スキー学校・教室の開催を認定し、令和6年12月から令和7年5月の間に次の講習会及び検定会を実施する。

・スキー及びスノーボード愛好者を対象にした講習会、バッジテスト

(2) スキーテクニカルプライズテストは公認スキー学校に開催を委託し、スノーボードテクニカルプライズテストは道連事業として、バッジテスト1級合格者を対象に令和7年2月から4月の間に次の23会場を実施する。

・第1会場	令和7年	2月 9日	札幌藻岩山スキー場
・第2会場	〃	〃	朝里川温泉スキー場
・第3会場	〃	2月11日	さっぽろばんけいスキー場
・第4会場	〃	〃	ぴっぷスキー場
・第5会場	〃	2月16日	グリーンピア大沼スキー場
・第6会場	〃	〃	小樽天狗山スキー場
・第7会場	〃	〃	北見若松市民スキー場
・第8会場	〃	2月23日	ピリカスキー場
・第9会場	〃	〃	ルスツリゾートスキー場
・第10会場	〃	〃	サッポロテイネ・オリンピックゾーン
・第11会場	〃	〃	Fu's snow area
・第12会場	〃	〃	名寄ピヤシリスキー場
・第13会場	〃	3月 2日	スノークルーズオーンズ
・第14会場	〃	〃	阿寒湖畔スキー場
・第15会場	〃	3月 9日	富良野スキー場（北の峰ゾーン）
・第16会場	〃	3月16日	ニセコ東急グラン・ヒラフスキー場
・第17会場	〃	〃	かもし岳スキー場
・第18会場	〃	3月23日	サホロリゾートスキー場
・第19会場	〃	3月30日	サッポロテイネ・ハイランドゾーン
・第20会場	〃	〃	札幌国際スキー場
・第21会場	〃	〃	富良野スキー場（富良野RWゾーン）
・第22会場	〃	4月 6日	キロロスノーワールド
・全道会場（スノーボード）	〃	3月16日	朝里川温泉スキー場

(3) スキークラウンプライズテストは開催地加盟団体に開催を委託し、スノーボードクラウンプライズテストは道連事業として、テクニカルプライズテスト合格者を対象に令和7年2月から4月の間に次の7会場を実施する。

・道東会場	令和7年	2月 9日	サホロリゾートスキー場
・道東会場Ⅰ	〃	2月24日	朝里川温泉スキー場
・道東会場Ⅱ	〃	3月 2日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン
・道北会場	〃	3月16日	カムイスキーリンクス
・道南会場Ⅰ	〃	〃	ルスツリゾートスキー場
・道南会場Ⅱ	〃	4月29日	キロロスノーワールド
・全道会場（スノーボード）	〃	3月16日	朝里川温泉スキー場

(4) クロスカンントリー技能バッジテストは、クロスカントリースキー愛好者を対象に令和7年1月から3月の間に4会場（旭川・札幌・岩見沢・北見）で実施する。

2 定款第4条第1項第2号に掲げる「スキー指導者の養成及び資質の向上を図る研修会開催」事業は次のとおり実施する。

(1) 競技指導者研修会は次のとおり実施する。

①アルペンコーチセミナー 令和6年11月2日 札幌市

(2) 教育指導者研修会は、次のとおり実施する。

①スキー指導者研修会・検定員クリニック

・第1会場	令和6年12月14日～15日	札幌国際スキー場
・第2会場	〃 〃 〃	ルスツリゾートスキー場
・第3会場	〃 〃 〃	サホロリゾートスキー場
・第4会場	〃 12月21日～22日	サッポロテイネ・オリンピックゾーンⅠ
・第5会場	〃 〃 〃	朝里川温泉スキー場
・第6会場	〃 〃 〃	美唄国設スキー場
・第7会場	〃 〃 〃	カムイスキーリンクス
・第8会場	〃 〃 〃	函館七飯スノーパーク
・第9会場	〃 1月11日～12日	ノーザンアークリゾートスキー場
・第10会場	〃 〃 18日～19日	名寄ピヤシリススキー場
・第11会場	〃 〃 〃	サッポロテイネ・オリンピックゾーンⅡ
・第12会場	〃 〃 〃	阿寒ロイヤルバレースキー場
・第13会場	〃 2月1日～2日	札幌藻岩山スキー場
・第14会場	〃 〃 8日～9日	キャンモアスキーヴィレッジ
・第15会場	〃 〃 15日～16日	さっぽろばんけいスキー場

・技術員冬季研修会（北海道ブロック）及び教育本部会議・冬季研修会	令和6年12月6日～8日	札幌国際スキー場
・スキー学校主任教師	令和6年12月7日～8日	札幌国際スキー場
・スキー学校教師研修会	令和6年12月14日～15日	札幌国際スキー場
・北海道スキー大学	〃 〃 〃	富良野スキー場
・教育本部会議・夏季研修会	令和7年7月26日～27日	ルスツリゾートホテル

②スノーボード指導者研修会・検定員クリニック

・第1会場	令和6年12月14日～15日	サホロリゾートスキー場
・第2会場	〃 〃 〃	サッポロテイネ・オリンピックゾーン
・第3会場	〃 〃 21日～22日	カムイスキーリンクス
・第4会場	〃 〃 〃	函館七飯スノーパーク
・第5会場	令和7年1月11日～12日	ノーザンアークリゾートスキー場

③スキーパトロール研修会

・第1会場	令和7年1月25日～26日	サッポロテイネ・オリンピックゾーン
・第2会場	〃 2月15日～16日	サホロリゾートスキー場

(3) 教育資格受検者等養成講習会

①スキー準指導員検定会・加盟団体養成担当者強化講習会

令和6年12月15日 札幌国際スキー場

②スキー指導員検定養成講習会（中央会場）

令和7年2月8日～9日 朝里川温泉スキー場

③スキー準指導員検定検定員事前研修会

令和7年2月8日～9日 朝里川温泉スキー場

④スノーボード指導員検定養成講習会

令和7年1月25日～26日 朝里川温泉スキー場

⑤スノーボード準指導員養成講習会

令和7年1月25日～26日 朝里川温泉スキー場

⑥認定スノーボード指導員養成講習会

令和7年1月25日～26日 朝里川温泉スキー場

⑦スノーボードプライズテスト事前講習会

令和7年3月15日 朝里川温泉スキー場

- ⑧ スキーパトロール検定養成講習会
 令和7年 1月11日～12日 美唄国設スキー場
 " 2月 8日～ 9日 朝里川温泉スキー場

(4) 競技資格検定会

- ①ジャンプ競技B・C級飛型審判員講習・検定会 (理論・実技)
 令和6年10月26日～27日 札幌市
 ②アルペン公認セッター講習・検定会 (理論・実技)
 令和7年 3月15日～16日 (講習会) 三笠市
 令和7年 4月 5日～ 6日 (検定会) 三笠市

(5) 教育資格検定会

- ① スキー準指導員検定会 (理論)
 令和6年12月15日 札幌市 ホテルライフオーソ札幌
 " " " 旭川市 旭川市大雪クリスタルホール
 ② SAH認定スキー指導員検定会
 令和7年 1月26日 朝里川温泉スキー場
 ③ スキー準指導員検定会 (実技)
 令和7年 2月22日～23日 南会場 ルスツリゾートスキー場
 " 2月22日～23日 北会場 ぴっぷスキー場
 ④ スキー準指導員検定合格者養成講習及びC級公認検定員検定会
 令和7年 2月23日 南会場 ルスツリゾートホテル
 " 2月23日 北会場 比布町農村環境改善センター
 ⑤ スキーB・C級検定員検定会
 令和7年 3月 1日～ 2日 サッポロテイネ・オリンピックゾーン
 " 3月15日～16日 カムイスキーリンクス
 ⑥ スノーボード準指導員検定会
 令和7年 2月21日～22日 朝里川温泉スキー場
 ⑦ SAH認定スノーボード指導員検定会
 令和7年 2月21日～22日 朝里川温泉スキー場
 ⑧ スノーボード準指導員検定合格者養成講習会及びC級公認検定員検定会
 令和7年 2月23日 朝里川温泉スキー場
 ⑨ スノーボードB・C級検定員検定会
 令和7年 2月23日 朝里川温泉スキー場

(6) 教育事業実施要領作成

- ・教育本部関連の事業実施要項等を作成し、教育資格者及び加盟団体、公認スキー学校等に情報発信する。

3 定款第4条第1項第3号に掲げる「スキー選手の技術力向上及び選手層拡大を図る強化合宿等開催」事業は次のとおり実施する。

(1) 競技選手強化合宿等

- ①クロスカントリー選手強化
 ・令和6年11月26日～27日 第1回強化合宿 (中学生) 東川町
 ・令和7年2月中旬 第2回強化合宿 (国体事前合宿) 秋田県鹿角市
 ②ジャンプ選手強化
 ・令和6年10月 2日～ 6日 第1回強化合宿 (高校生) 秋田県鹿角市
 ・令和6年10月 2日～ 6日 第2回強化合宿 (中学生) 秋田県鹿角市
 ③ノルディックコンバインド選手強化
 ・令和7年2月10日～12日 第1回強化合宿 (国体事前合宿) 秋田県鹿角市
 ④アルペン選手強化

・令和6年12月下旬	第1回強化合宿(高校生)	釧路市
・令和7年1月下旬	第2回強化合宿(韓国FEC転戦)	大韓民国
・令和7年2月下旬	第3回強化合宿(国体事前合宿)	秋田県鹿角市
・令和7年4月上旬	第4回強化合宿(一般普及)	小樽市
⑤フリースタイル選手強化		
・令和6年8月上旬	第1回強化合宿(ウォータージャンプ)	長野県
・令和6年10月中旬	第2回強化合宿(ウォータージャンプ)	宮城県
・令和6年12月	第3回強化合宿(雪上)	カナダ
⑥スノーボード選手強化		
・令和6年9月初旬	第1回強化合宿(スロースタイル①)	埼玉県
・令和6年10月下旬	第2回強化合宿(スロースタイル②)	歌志内市
・令和7年1月10日～11日	第3回強化合宿(アルペン①)	歌志内市
・令和7年2月初旬	第4回強化合宿(アルペン②)	長沼町
・令和7年3月下旬	第5回強化合宿(アルペン③)	釧路市
・令和6年10月中旬	第6回強化合宿(ハーフパイプ①)	山梨県

(2) 2030オリンピック強化・普及

①クロスカントリー		
・令和6年12月4日～8日	第1回強化合宿(中学生)	美瑛町
②ジャンプ		
・令和6年12月7日～12日	ジャンプ強化合宿	名寄市・下川町
③ノルディックコンバインド		
・令和6年11月中旬	コンバインド強化合宿	東京都 JISS
④アルペン		
・令和6年12月上旬	第1回強化合宿	赤井川村
⑤フリースタイル		
・令和6年10月下旬	第1回強化合宿	宮城県
・令和7年2月	第2回強化合宿	歌志内市
⑥スノーボード		
・令和6年9月中旬	第1回強化合宿	歌志内市

(3) 未来のオリンピック・メダリスト育成

①クロスカントリー		
・令和6年10月12日～14日	第1回強化合宿(中学生)	美瑛町
・令和6年12月9日～12日	第2回強化合宿(高校生)	音威子府村
②ジャンプ		
・令和6年8月26日～9月2日	ジャンプ強化合宿	長野県白馬村
③ノルディックコンバインド		
・令和6年12月中旬	コンバインド強化合宿	名寄市
④アルペン		
・令和7年1月下旬	アルペン強化合宿(中学生)	釧路市
⑤フリースタイル		
・令和7年2月下旬～3月	第1回フリースキー教室	札幌市
・令和7年3月下旬～7月	第2回練習会(4回)	札幌市
⑥スノーボード		
・令和7年5月中旬	第1回合宿	札幌市
・令和7年6月上旬	第2回合宿	札幌市

(4) 教育選手強化合宿等

①スキー選手強化		
・令和6年12月7日～8日	強化指定選手合宿Ⅰ	札幌国際スキー場
・〃12月15日～16日	強化指定選手合宿Ⅱ	キロロスノーワールド
・令和7年1月19日～20日	強化指定選手合宿Ⅲ	ルスツリゾートスキー場

- ・ 〃 2月11日～12日 全日本大会出場者強化Ⅰ ルスツリゾートスキー場
 - ・ 〃 2月21日～22日 全日本大会出場者強化Ⅱ ルスツリゾートスキー場
 - ・ 〃 3月2日～4日 全日本大会出場者現地強化 ルスツリゾートスキー場
- ②スノーボード選手強化
- ・ 令和7年 1月11日～12日 北海道SB強化合宿 サッポロテイネ・オリンピックゾーン
 - ・ 〃 2月15日～16日 全日本大会出場者強化Ⅰ ルスツリゾートスキー場
 - ・ 〃 2月25日～26日 全日本大会出場者強化Ⅱ 群馬県・鹿沢スノーパーク

4 定款第4条第1項第4号に掲げる「北海道スキー選手権大会開催及び各種大会への協力」事業は、次のとおり実施する

(1) 北海道スキー選手権大会兼国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会北海道予選会兼全日本スキー選手権大会北海道予選会

- ①第80回北海道スキー選手権大会兼国体予選会 ノルディック競技
- ・ 令和6年12月19日～20日 ジャンプ・ノルディックコンバインド種目 名寄市
 - ・ 令和7年 1月16日～18日 クロスカントリー種目 名寄市
- ②第80回北海道スキー選手権大会アルペン競技
- ・ 令和7年 1月24日～1月25日 スラローム種目 小樽市
 - ・ 〃 1月31日～2月1日 ジャイアントスラローム種目 旭川市
 - ・ 〃 2月23日～24日 スーパージャイアントスラローム種目 旭川市
- ③第44回北海道スキー選手権大会フリースタイル競技
- ・ 令和7年 2月上旬 スロープスタイル種目 歌志内
 - ・ 〃 2月15日～16日 ハーフパイプ種目 札幌市
 - ・ 〃 2月21日～22日 エアリアル種目 美深町
 - ・ 〃 2月23日～24日 モーグル・デュアルモーグル種目 札幌市
- ④第29回北海道スキー選手権大会スノーボード競技
- ・ 令和7年 2月上旬 スロープスタイル種目 歌志内市
 - ・ 〃 2月中旬 ハーフパイプ種目 札幌市
 - ・ 〃 2月下旬 アルペン種目 釧路市
- ⑤第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会北海道予選会 アルペン競技
- ・ 令和7年 1月18～19日 ジャイアントスラローム種目 上士幌町
- ⑥第7回北海道マスターズスキー選手権大会 アルペン競技
- ・ 令和7年 2月10～11日 ジャイアントスラローム種目 三笠市

(2) 北海道スキー技術選手権大会等教育関係競技会開催及び各種大会への協力

- ① 第62回北海道スキー技術選手権大会兼デモンストレーター選考会
- ・ 令和7年 1月31日～2月2日 ルスツリゾートスキー場
- ② 第21回北海道マスターズスキー技術選手権大会
- ・ 令和7年 2月15日～16日 ルスツリゾートスキー場
- ③ 第14回北海道ジュニアスキー技術選手権決勝大会
- ・ 令和7年 3月15日～16日 ぴっぷスキー場
- ④ 第19回レディスエレガントスキー大会
- ・ 令和7年 3月2日 サンタプレゼントパーク
- ⑤ 第27回北海道スノーボード技術選手権大会
- ・ 令和7年 1月18日～19日 サッポロテイネ・オリンピックゾーン
- ⑥ 第17回北海道ジュニアSB技術選手権大会
- ・ 令和7年 1月18日～19日 サッポロテイネ・ハイランドゾーン
- ⑦ 第62回全日本スキー技術選手権大会兼デモンストレーター選考会(協力)
- ・ 令和7年 3月5日～9日 ルスツリゾートスキー場

(3) 国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会等競技会派遣

- ① 令和7年2月13日～16日 第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会
秋田県鹿角市

(4) 全日本スキー技術選手権大会等教育関係競技会派遣

- ①令和7年3月 5日～ 9日 第62回全日本スキー技術選手権大会兼デモンストレーター選考会
ルスツリゾートスキー場
- ②令和7年2月27日～3月 3日 第22回全日本スノーボード技術選手権大会
兼デモンストレーター選考会
群馬県・鹿沢スノーパーク

5 定款第4条第1項第5号に掲げる「スキー技術、スキー用具及び施設の調査研究」事業は、次のとおり実施する

- ①スキー場事故、傷害調査
- ②道連専門委員会資料作成等
- ③各部機器メンテナンス
- ④事業計画等調査研究費

6 関連団体連携事業

- ① 広報活動
 - ・令和6年12月 スキーカレンダー作成、ホームページ掲載、一部配布
 - ・令和6年8月1日～令和6年7月31日 北海道スキー連盟からの情報発信、ホームページ等掲載
- ②スポンサー協賛を得て、本連盟が行う各事業及び地域普及活動連携助成金事業を行う
 - ・令和5年8月1日～令和6年7月31日

7 定款第4条第1項第6号に掲げる「スキーの普及振興に関する功労者表彰」事業は、次のとおり実施する

- ① 令和6年10月
 - ・令和7年度第46回北海道スキー連盟功労者表彰 札幌市

8 定款第4条第1項第7号に掲げる「この法人の目的を達成するために必要な事業」は、次のとおり実施する

- ① 加盟団体との連絡調整
 - ・令和7年7月 加盟団体会長会議 札幌市
 - ・ 〃 7月 加盟団体事務担当者会議 札幌市
- ②全日本スキー連盟に対する登録及び公認申請
 - ・会員登録、資格者年次登録、選手管理登録
 - ・競技、教育資格合格者公認申請及び認定
 - ・競技施設、競技会公認申請
 - ・スキー学校、分校、教室の資格審査及び登録
- ③バッジ・ワッペン配布
- ④会議
 - ・評議員会
 - ・理事会
 - ・監査

別掲

1 北海道スポーツ協会（競技力向上・ジュニアアスリート・国スポ女子競技）補助事業

（1）競技選手強化合宿

①クロスカントリー選手強化合宿

・令和6年11月	第1回競技力向上事業合宿	東川町
・ 〃 12月	第2回競技力向上事業合宿	名寄市
・ 〃 12月	第1回ジュニアアスリート合宿	美瑛町
・ 〃 12月	第2回ジュニアアスリート合宿	音威子府村
・令和7年 1月	第1回国スポ女子競技強化事業	旭川市
・ 〃 2月	第3回ジュニアアスリート合宿	長野県野沢温泉村

②ジャンプ選手強化合宿

・令和6年 8月中旬	第1回ジュニアアスリート合宿	山形市・塩沢町
・ 〃 10月中旬	第1回競技力向上事業合宿	長野県白馬村

③ノルディックコンバインド選手強化合宿

・令和6年10月上旬	第1回競技力向上推進事業合宿	秋田県鹿角市
・ 〃 10月上旬	第1回ジュニアアスリート合宿	秋田県鹿角市
・ 〃 11月下旬	第2回ジュニアアスリート合宿	美瑛町

④アルペン選手強化合宿

・令和6年 6月	第1回競技力向上事業合宿	江別市
・ 〃 8月	第2回競技力向上事業合宿	遠軽町
・ 〃 8月	第1回国スポ女子競技強化事業	遠軽町
・ 〃 10月	第3回競技力向上事業合宿	江別市
・ 〃 10月	第4回競技力向上事業合宿	遠軽町
・ 〃 11月	第1回ジュニアアスリート合宿	長野県軽井沢町

⑤フリースタイル選手強化合宿

・令和6年 5月	第1回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 6月	第2回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 7月	第3回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 8月	第4回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 8月	第1回競技力向上事業日帰強化練習	札幌市
・ 〃 9月	第5回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 9月	第2回競技力向上事業日帰強化練習	札幌市
・ 〃 10月	第6回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 10月	第3回競技力向上事業日帰強化練習	札幌市
・ 〃 11月	第7回ジュニアアスリート日帰強化練習	札幌市
・ 〃 11月	第4回競技力向上事業日帰強化練習	札幌市
・ 〃 12月	第1回ジュニアアスリート合宿	旭川市
・ 〃 12月	第5回競技力向上事業日帰強化練習	札幌市
・令和7年 3月	第2回ジュニアアスリート合宿	富山県

⑥スノーボード選手強化合宿

・令和6年 9月中旬	第1回ジュニアアスリート合宿スロープスタイル	埼玉県
・令和7年 2月中旬	第1回競技力向上事業合宿ハーフパイプ	札幌市
・ 〃 3月中旬	第2回競技力向上事業合宿ハーフパイプ	札幌市

2. 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人北海道スポーツ協会主催日韓中青少年登記スポーツ交流

令和7年1月19日～24日

大韓民国

・アルペン

（男子選手8名・女子選手8名・指導者3名）

・クロスカントリー

（男子選手6名・女子選手6名・指導者3名）

令和7年7月期 当初予算(正味財産増減計算書ベース)

公益財団法人 北海道スキー連盟

(単位:円)

科 目	公益目的事業			他1	法人会計	内部取引 消去	合計
	公1	共通事業	小計				
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	0	0	0	0	3,000	0	3,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,000	0	3,000
特定資産運用益	0	0	0	0	1,000	0	1,000
特定資産受取利息	0	0	0	0	1,000	0	1,000
事業収益	81,283,000	0	81,283,000	49,425,000	0	0	130,708,000
事業収益	81,283,000	0	81,283,000	49,425,000	0	0	130,708,000
受講料	4,166,000	0	4,166,000	0	0	0	4,166,000
手数料	0	0	0	21,000,000	0	0	21,000,000
受検料	7,703,000	0	7,703,000	0	0	0	7,703,000
参加料	47,481,000	0	47,481,000	0	0	0	47,481,000
登録料	0	0	0	22,480,000	0	0	22,480,000
公認認定料	3,593,000	0	3,593,000	5,945,000	0	0	9,538,000
広告料	13,840,000	0	13,840,000	0	0	0	13,840,000
受託金収入	4,500,000	0	4,500,000	0	0	0	4,500,000
受取補助金等	10,509,000	0	10,509,000	0	0	0	10,509,000
受取民間補助金	10,509,000	0	10,509,000	0	0	0	10,509,000
受取負担金	0	0	0	0	2,300,000	0	2,300,000
受取負担金	0	0	0	0	2,300,000	0	2,300,000
受取寄付金	900,000	0	900,000	0	0	0	900,000
受取寄付金	900,000	0	900,000	0	0	0	900,000
雑収益	0	0	0	0	10,000	0	10,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0
経常収益 計	92,692,000	0	92,692,000	49,425,000	2,314,000	0	144,431,000
(2) 経常費用							
事業費	128,430,200	0	128,430,200	25,350,000	0	0	153,780,200
給料手当	14,070,000	0	14,070,000	5,025,000	0	0	19,095,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	3,050,600	0	3,050,600	1,089,500	0	0	4,140,100
旅費交通費	56,764,500	0	56,764,500	475,000	0	0	57,239,500
通信運搬費	3,870,300	0	3,870,300	441,000	0	0	4,311,300
減価償却費	184,000	0	184,000	0	0	0	184,000
消耗什器備品費	6,565,000	0	6,565,000	28,000	0	0	6,593,000
消耗品費	1,273,300	0	1,273,300	275,500	0	0	1,548,800
修繕費	280,000	0	280,000	0	0	0	280,000
印刷製本費	899,200	0	899,200	187,500	0	0	1,086,700
燃料費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	7,624,400	0	7,624,400	514,500	0	0	8,138,900
保険料	1,144,000	0	1,144,000	5,000	0	0	1,149,000
諸謝金	2,378,000	0	2,378,000	110,000	0	0	2,488,000
租税公課	700,000	0	700,000	850,000	0	0	1,550,000
支払負担金	3,590,000	0	3,590,000	175,000	0	0	3,765,000
支払助成金・交付金	1,100,000	0	1,100,000	0	0	0	1,100,000
支払補助金	5,955,600	0	5,955,600	0	0	0	5,955,600
支払公認料	400,000	0	400,000	2,760,000	0	0	3,160,000
支払登録料	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	630,000	0	630,000	13,000,000	0	0	13,630,000
委託費	17,373,800	0	17,373,800	358,500	0	0	17,732,300
雑費	577,500	0	577,500	55,500	0	0	633,000
管理費	0	0	0	0	3,942,800	0	3,942,800
役員報酬	0	0	0	0	0	0	0
給料手当	0	0	0	0	1,005,000	0	1,005,000
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	0	0
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	217,900	0	217,900
会議費	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	1,810,000	0	1,810,000
通信運搬費	0	0	0	0	138,000	0	138,000
減価償却費	0	0	0	0	152,000	0	152,000
消耗什器備品費	0	0	0	0	54,700	0	54,700
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	149,500	0	149,500
燃料費	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	180,900	0	180,900
保険料	0	0	0	0	1,000	0	1,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	120,000	0	120,000
支払負担金	0	0	0	0	35,000	0	35,000
支払寄付金	0	0	0	0	0	0	0
支払利息	0	0	0	0	0	0	0
雑費	0	0	0	0	7,100	0	7,100
委託費	0	0	0	0	71,700	0	71,700
経常費用 計	128,430,200	0	128,430,200	25,350,000	3,942,800	0	157,723,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 35,738,200	0	△ 35,738,200	24,075,000	△ 1,628,800	0	△ 13,292,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
評価損益等 計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 35,738,200	0	△ 35,738,200	24,075,000	△ 1,628,800	0	△ 13,292,000
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
経常外収益 計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
経常外費用 計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	24,075,000	0	24,075,000	△ 24,075,000	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,663,200	0	△ 11,663,200	0	△ 1,628,800	0	△ 13,292,000
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 11,663,200	0	△ 11,663,200	0	△ 1,628,800	0	△ 13,292,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	65,807,361	0	65,807,361
一般正味財産期末残高	△ 11,663,200	0	△ 11,663,200	0	64,178,561	0	52,515,361
II 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	21,000,000	0	21,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	21,000,000	0	21,000,000
III 正味財産期末残高	△ 11,663,200	0	△ 11,663,200	0	85,178,561	0	73,515,361